

2025

夏号

2025年7月発行 No.60

遠野市立図書館だより

おしらかみ

「おしらがみ」とは、遠野物語に出てくる神様「オシラサマ」と「お知らせ」をかけた言葉が由来です。

岩手県が舞台の本特集 〈Part2〉

前回に引き続き、岩手を題材にした小説をご紹介します。本選びの参考に！

風に立つ **盛岡** 柚月 裕子 // 著
南部鉄器の職人で仕事一筋の父が、非行少年を預かるという。突然の行動に納得がいかない悟。一つ屋根の下で生活を共にするうちに、父の思わぬ姿がみえてきた。

青ノ果テ **花巻** 伊予原 新 // 著
東京からきた転校生。彼が来てから壮太も幼なじみの七夏も、何か少しずつおかしくなっていた。そんな中、壮太と転校生、先輩3人で賢治ゆかりの地を巡る旅に出ることに。

母の待つ里 **遠野** 浅田 次郎 // 著
「きた、きた、けえってきたが」。都会でそれぞれの日常を癒すために、母の待つ里へ帰ってくる息子や娘たち。そんな母にはある秘密があった。

セブンズ！ **釜石** 五十嵐 貴久 // 著
7人制女子ラグビーチームの監督を務める浩子。主婦や女子高生、重量級の子双子姉妹が集まる寄せ集めメンバーが国体優勝を目指す物語。

冬を待つ城 **九戸** 安部 龍太郎 // 著
天下統一の総仕上げとして奥州北端の九戸城を囲んだ秀吉軍。その謀略に気づいた城主九戸政実はその逆手に罠をしかける。戦国最後にして最大の謀略「欧州仕置き」を描く歴史長編。

ぼんやきゅう **釜石** 指田 和 // 文
つなみがまちをおそうまで、まいとしおぼんにひらかれていたやきゅうたいかい。ゆうしょうきはきせきてきにぶじだった。7ねんぶりのかいさいに、まちはもりあがる。

図書館からのお知らせ



～小学生のみなさんへ～ 夏のイベント告知 自由研究攻略会

【日時】
7月26日(土) 10時～12時

【場所】視聴覚ホール

【定員】10名

【対象】
小学校3年生から6年生

【今回のテーマ】
水性ペンの色は水にふれるとどんな風に変化するか実験しながら、自由研究のポイントを学びます。



夏のワークショップ オリジナル缶バッジを作ろう

【日時】
7月27日(日) 9時～15時

【場所】
遠野市立図書館
視聴覚ホール

※予約不要、入場自由

図書館前にやまどり号もやってきます。バッジを作ったり、本を借りたり、見学したり、自由に楽しみましょう。



こわいお話会・映画会

【日時】 8月17日(日)
＜お話会＞13時30分～ ＜映画会＞14時～

【場所】遠野市立図書館 視聴覚ホール

【内容】＜お話会＞『遠野物語』より
＜映画会＞『怪奇蒐集者(コレクター) 弘前乃怪』

7・8・9月のイベント案内

2025年夏休みの本展

7月16日（水）～ 8月24日（日）

自由研究や工作に役立つ
本や、課題図書、読書感想
文の書き方など夏休みの
宿題がらくらくはかどる情
報をまとめてお届け！



音楽の本展

9月10日（水）～ 10月5日（日）

楽器の種類や演奏法、
古今東西、古典から現
代までの音楽家にまつ
わる本など、音楽がよ
り楽しくなる本をご紹介。



ミニコーナー 自動ドア入口横
カウンター前

7 伊能嘉矩 昭和100年

8 伊能嘉矩 戦後80年

月別展示開催中

9 クイズ ミッフィー・ムーミン

子ども映画会・特別映画会

場所：視聴覚ホール

◆子ども映画会 11時より

◎7月5日土曜日

おれたち、ともだち！『ともだち くるかな』

◎8月2日土曜日

ふるさと日本の昔ばなしより

『ろくろ首』『おいてけ堀』

◎9月6日土曜日

トムとジェリーより

『星空の音楽会』『いたずらきつつき』

◆夏の特別映画会 7月19日土曜日10時より

『がんばれスイミー』

読み聞かせ会

グループわらべ

場所：児童コーナー

日時：毎月第1土曜日10時半より

読み聞かせの広場

場所：児童コーナー

日時：第4土曜日10時より



原田マハ 7月14日生まれ

キュレーターとしての経歴も持ち、
美術を題材とする作品が多い。
兄は小説家の原田宗典。

【主な代表作】

『楽園のカンヴァス』
『暗幕のゲルニカ』
『本日は、お日柄もよく』
『キネマの神様』
『カフーを待ちわびて』
『総理の夫』

高橋克彦 8月6日生まれ

釜石市出身。直木賞を始め数々
の受賞歴をもつ。「炎立つ」は大河
ドラマ化。盛岡文士劇の立役者。

【主な代表作】

『写楽殺人事件』
『緋い記憶』
『炎立つ』
『火怨』
『時宗』
『風の陣』

あさのあつこ

9月14日生まれ

児童文学から歴史小説まで多彩な
分野で活躍。子どもから大人まで
幅広い層の支持を得る人気作家。

【主な代表作】

『バッテリー』
『グリーン・グリーン』
『No.6』
『弥勒の月』
『おいち不思議がたり』
『The MANZAI』